

## アドミッションポリシー（平成 29 年度入試まで）

### 音楽学部

アドミッション ポリシー	<p>音楽学部は、音楽についての深い学識と高い技術を授け、音楽の各分野における創造、表現、研究に必要な優れた能力を養い、社会的要請に応える人材の育成を目指しています。</p> <p>この教育理念に基づき、本学部からは、百年以上に亘り世界的な音楽家や広く社会の文化発展に寄与した多くの人材を輩出してきました。</p> <p>こうした伝統と遺産を継承しつつ、新たな歴史を刻み込む強い意志と意欲を持った方を求めています。</p> <p>具体的に本学部各科が求める学生像は次のとおりです。</p> <p>○作曲科 優れた音楽的能力のみならず、伝統的な語法に関する確かな素養を身につけ、且つ自発性、創造性を有する人材</p> <p>○声楽科 優れた声楽家になる可能性を持ち、智と人間性に優れた人材</p> <p>○器楽科 ピアノ 優れたピアノ演奏技術と芸術的感性のみならず、音楽全般に対して幅広い関心を持っている人材</p> <p>○器楽科 オルガン 確かな目的意識と意欲を持ち自分の才能をのばす熱意と忍耐力を持ち、音楽とオルガンに喜びを持って取り組む人材</p> <p>○器楽科 弦楽 優れた基礎能力のみならず音楽表現に対する積極性を兼ね備えている人材</p> <p>○器楽科 管打楽 演奏家として、人間と音楽に閃きを感じ持っている人材</p> <p>○器楽科 古楽 専攻する楽器の構造と歴史に深い関心を持ち、喜びと熱意を持って演奏表現に取り組む将来性ある人材</p> <p>○指揮科 優れたソルフェージュ力や豊かで説得力に富んだ音楽性を持ち、音楽的、芸術的に優れたリーダーシップを兼ね備えた人材</p> <p>○邦楽科</p>
-----------------	--

	<p>専攻分野のみならず専攻以外の音楽にも幅広く研究を重ね、技術・人格共に優れた演奏家となるべく努力する人材</p> <p>○楽理科 幅広い資料を検証する語学能力、独自の視点・問題点を発見する独創力、批判的に歴史・社会・文化を考察する思考力と論理性、様々な音楽に感動する柔軟な心を備え、将来何らかの形で音楽研究・実践・教育に携わる志を持つ人材</p> <p>○音楽環境創造科 従来の枠をこえた観点で音楽芸術の創造をめざし、音楽・文化・社会の関わりについて強い関心を持ち、音楽を中心とした新しい文化環境創造を志す人材</p>
--	---

## 音楽研究科

<p>アドミッション ポリシー</p>	<p>大学院音楽研究科は、高度に専門的かつ広範な視野に立ち、音楽についての深遠な学識と技術を授けること、音楽に関わる各分野における創造、表現、研究又は音楽に関する職業等に必要優れた能力を養うこと、さらには自立して創作、研究活動を行うに必要な高い能力を備えた教育研究者の養成を目的としている。</p> <p>この教育理念に基づき、本研究科は、音楽に関しての豊富な知見、高度の技術と卓越した研究能力を持ち、なおかつ、幅広い視野や興味・関心、柔軟な感性、独創的な構想力、論理的な思考力、強い意志を持っている人材を求めている。</p>
-------------------------	---